（様式）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 国際博覧会の大阪開催について |
| 日時 | 平成28年9月16日(金)　１５時３０分～１７時３０分 |
| 場所 | 株式会社ＳＤオフィス |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)  澤田特別顧問、坂口特別参与  (職員等)  企画室：参事、課長補佐 |
| 論点 | ○国際博覧会の基本構想府案の検討について |
| 主な意見 | ○基本構想は曖昧な表現を避け、論理的に書くべき。  ○大阪の歴史的背景について、なぜ道修町で多くの製薬会社が創業し、当時日本の医学・医療の先端地となったかを日本と東アジアとの交流の関係を明確に示すことがポイント。  ○その上で、その延長線上に、現在関西には未来医療を拓く精密検査機器やロボットなどや、蓄積されたライフサイエンスの人材を活用する健康関連企業が存在し、まさに世界の先端が集まっている。世界の知を集める万博の開催地としてふさわしいといえるのではないか。  ○WHOやユニセフといった国際機関が示す理念を万博でも取り入れるべき。 |
| 結論 | 顧問・参与からの助言を参考に、基本構想府案の検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 関係部局  （室課） |  |